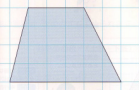


# 言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (三次市立灰塚小学校)

- ① 教科等 算数科
- ② 学年 第5学年
- ③ 単元名 面積の求め方を考えよう
- ④ 本時の目標 既習の図形に関連付けて、台形の面積の求め方を考えることができる。
- ⑤ 学習の流れ (6時間目/全15時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 前時の学習内容を想起する。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>  <p style="text-align: center;"><b>台形の面積の求め方を考えよう。</b></p> <p>3 自力解決する。</p> <p>ア 2つの三角形に分ける。</p> <p>イ 合同な台形をつけて平行四辺形を作り、2等分する。</p> <p>ウ 三角形と平行四辺形に分ける。</p> <p>エ 三角形2つと長方形に分ける。</p> <p>オ 高さの半分で切り取り、回転させて平行四辺形にする。</p> <p>カ 一部等積変形して三角形を作る。</p> <p>キ 一部等積変形して長方形を作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形(平行四辺形)の面積を求めるときに等積変形、倍積変形したことを振り返り、台形の面積の求め方をイメージできるようにさせる。</li> <li>・求積可能な図形に分割したり、付け加えたりするよう助言する。</li> <li>・図形カードを十分に用意し、複数の解決方法に取り組ませる。</li> <li>・既習の公式を掲示し、必要に応じて参照できるようにしておく。</li> <li>・合同な台形を切り取って図形カードの上に並べられるようにしておく。</li> </ul> <p><b>自分で解決ができずにいる児童に対する支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の台形を用意し、並べたり、切ったりするなどの算数的活動を取り入れる。</li> <li>・ヒントカードとして補助線入りの図形カードを用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の図形に帰着して、台形の面積の求め方を考えることができる。〔数学的な考え方〕 (ノート)</li> </ul>
<p>4 自分の考えた求め方を説明する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①台形をどのような方法で、求積できる図形にしたか。</p> <p>②知っているどの公式を使ったか。</p> <p>③式のどの数字がどの長さになるのか。(式や図を示しながら伝える)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明しやすいように図を用意し、その図を指し示しながら相手によくわかるように説明させる。</li> <li>・三角形や四角形の求積公式に出てくる底辺や高さなどがどこになるのか、平行や垂直などの算数的用語を使って説明できるように書き込ませる。</li> <li>・解決方法の見付かった児童には、他の方法にも挑戦させる。また、複数の方法が見付かった児童には「お勧めの方法」はどれか、なぜそう思うのか理由も考えさせ説明させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台形の面積の求め方を筋道を立てて説明することができる。〔数学的な考え方〕 (発表)</li> </ul>
<p>5 解決方法の仲間分けをする。</p> <p>○解決方法に着目させて、分割、等積変形、倍積変形に分類する。</p> <p>6 次時の予告をする。</p> <p>○本時の面積の求め方をもとに、台形の求積公式を考えよう。</p> <p>7 振り返りをする。</p> <p>8 家庭学習を確認する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の求積公式だけで台形の面積を求めることができたことを確認し、それぞれのよさを話し合わせる。</li> <li>・答えがどれも <math>18 \text{ cm}^2</math>であることを確認する。</li> <li>・電子黒板を使っているいろいろな求め方を紹介する。</li> <li>・次時の学習へ意欲的につなげられるようにする。</li> <li>・わかったこと感じたことを書かせ、学習のまとめをさせる。</li> <li>・本時の内容に関する課題提示をする。</li> </ul>	

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

- 既習の面積の求め方に着目して台形の面積の求め方を考え、算数的用語を使って、筋道を立てて説明することができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

- 図形カードを使って考えさせ、ノートにカードを貼り、数字・矢印・考え方など書き込ませる。
- まず、次に、だから、などの接続語を意識させ、①②③にそって説明させる。
- 根拠や考えを示して説明させるための掲示用図形カードを活用させる。